

2017年 夏休み特別企画!!

みんなで学び、 伝えよう! 東京大空襲

主催：東京大空襲・戦災資料センター

後援：江東区教育委員会

東京大空襲・戦災資料センターでは、毎年夏休みに、親子をはじめ、ひろく大人と子どもたちがいっしょになって参加できる企画をひらいています。

今年も、8月12日(土)～15日(火)の午後に、4日間連続で開催します。

戦争がおわってから長い年月がたち、空襲や戦争のことを学んだり、考えたりするチャンスは、前よりも少なくなつたのではないのでしょうか？

この企画をとおして、おじいちゃん・おばあちゃん、お父さん・お母さんといっしょに、空襲や戦争のことを学び、平和や命の大切さについて考えてみませんか？

学校の自由研究にも役立つと思いますので、ぜひご参加ください！

くわしい内容は
このチラシの
ウラを見てね！

東京大空襲・戦災資料センター

江東区北砂1丁目5-4

☎03-5857-5631 <http://www.tokyo-sensai.net/>

開館日：水～日曜日 12時～16時（月・火は定休）

※企画期間中は曜日にかかわらず開館します

入館協力費：

一般 300円 中・高校生 200円 小学生以下 無料

アクセス ※下記以外のアクセス方法はウェブでご確認下さい

- ▷ JR「秋葉原駅」中央改札口を出て2番バス乗り場から都バス《葛西駅行》(秋26)で35分、「北砂1丁目」下車2分
- ▷ 都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉駅」B1出口から徒歩20分

* 錦糸町や東陽町からタクシーをご利用の場合は、「清洲橋通りの岩井橋東詰交差点を左折、岩井橋クリニックの隣」とお伝えください。

* 駐車場はありません。



戦争がおわってから長い時間がたち、空襲のなかを生きぬいた方たちはだんだんと少なくなっています。この特別企画では、今年も、空襲を体験した方々から当時の貴重なお話を聞きます。

毎日の企画では、小学生・中学生・高校生・大学生たちが、紙芝居・朗読・語り・読み聞かせ・展示ガイドなどをおこないます。戦争を知らない若い世代が、空襲を体験した方々からたくされた「**平和のバトン**」を、自分たちなりに受けとって、次につなげていこうという試みです。

毎日の企画の前後には、昔の遊びを体験するコーナーや、展示品から答えを探し当てるクイズ（景品あり）などもあります。

ぜひお気軽にご参加ください！



8月12日（土）

映像鑑賞：「首都炎上」

空襲体験のお話（二瓶治代さん） & 質問タイム
埼玉大学による紙芝居「父さん母さんに会いたい」ほか
「二瓶治代さんの語りを語る一敗戦とその後、憲法との出会い」
館内展示見学（若い世代によるガイド付）

毎日、
午後2時～5時
に開催します！

8月13日（日）

映像鑑賞：「東京空襲ってなに？」

空襲体験のお話（李沂碩さん） & 質問タイム
東京成徳大学生が伝える李さんの空襲体験
※体験を証言映像にまとめ、それを学生が説明する企画です
館内展示見学（若い世代によるガイド付）



8月14日（月）

映像鑑賞：「東京が燃えた日」

空襲体験のお話（竹内静代さん） & 質問タイム
香蘭女学校と立教大学の平和サークル「I PEACE」による
朗読体験講座「空襲の記録を読んでみよう！」
館内展示見学（若い世代によるガイド付）

8月15日（火）

映像鑑賞：「東京大空襲」

空襲体験のお話（関野清雪さん） & 質問タイム
小学生・中学生による朗読
高校生（芝高校・中村高校）による絵本の読み聞かせ
館内展示見学（若い世代によるガイド付）

企画の前後には、
昔の遊び体験や
クイズもあるよ！

映像は日替わり
だよ！